

講演会

ビジネスとしての

石油・天然ガスの安定供給

講師：板野 和彦 氏

サハリン石油ガス開発株式会社 常務取締役
国際石油開発帝石株式会社 囑託
東京工業大学 非常勤講師

地球規模での取組みを必要とする気候変動問題に直面している今、依然として一次エネルギーの中で大きな位置を占める石油や天然ガスを、どのように安定的に供給し賢明に使うかが、実はエネルギー問題の中心だといっても過言ではありません。

石油や天然ガスは誰のものか？誰が開発し日本に供給しているか？探査・開発技術の進化は？有限で枯渇する資源ではないのか？原油や天然ガスの価格決定は？「シェール革命」とは何だったのか？21世紀は「ガスの世紀」になるのか？

本講演会では、日頃考えるこれらの疑問を、約35年間に渡り石油・天然ガスビジネスに従事し、ガス田開発や石油事業の発展に取り組んで来られた板野和彦氏に、グローバルに展開される石油にまつわるビジネスの観点から解き明かし、新しい安定供給のあり方についてご説明をいただきます。

多くの推進協議会会員皆様のご参加をお待ちしております。

講師プロフィール

1951年 岡山県岡山市生まれ

1979年 東京大学経済学部、同大学院経済学研究科を経て、石油公団入団
ワシントン事務所副所長、地質調査部、計画第一部、総務部企画室長、
サハリン北東部沖合いの石油天然ガス開発プロジェクト(S-1)に従事

2001年 ヒューストンのエクソンモービル社に出向

2005年 国際石油開発(株)に移籍、ガス事業部長、経営企画部長、執行役員

2010年 国際石油開発帝石(株)常務執行役員、経営企画本部副本部長

2014年 サハリン石油ガス開発(株)常務取締役(国際石油開発帝石(株)囑託)

2014年 東京工業大学非常勤講師(グローバル原子力安全・セキュリティ教育院)

(ご著書)

- ・新通史「日本の科学技術」(2011年原書房刊):「石油開発技術の進展」(吉野博厚氏と共同執筆)
- ・「シェール革命再検証」(2015年エネルギーフォーラム社刊):第2章執筆
- ・「石油の帝国」(2014年ダイヤモンド社刊):前書きに代わる解説(及び本書のプロデュース)



平成27年 9月10日(木)

15時30分～17時00分 会場：当校4階大会議室

産業技術短期大学校職業能力開発推進協議会

神奈川県立産業技術短期大学校

〒241-0815 横浜市旭区中尾 2-4-1

電話 045-277-1749 FAX 045-362-7143

<http://www.kanagawa-cit.ac.jp/>

